

10 総合的な学習の時間

(1) 全体計画

学 校 教 育 目 標

高い知性と豊かな情操を持ち、心身たくましく、創造的で自立した生徒を育てる

教 育 方 針

- 1 教職員が組織的・協働的に力を発揮し、
不易と流行を見極め、洗練し続ける学校づくり
(組織)
- 2 主体的・対話的で深い学びを通し、確かな
学力を育む(知)
- 3 心豊かで他を思いやる心を持ち、いじめや
差別を許さない豊かな人間力を育てる(徳)
- 4 規則正しい生活を基本とし、体育・食育が
連携して、心身ともに健康な身体づくりに努
める(体)
- 5 良き伝統と校風を継承し、家庭・地域に
双方向で開かれ、信頼される学校づくり
(家庭・地域)

今 年 度 の 重 点 目 標

- 1 組織的な学校運営
- 2 確かな学力の向上
- 3 豊かな心の育成
- 4 健康な心身づくりの推進
- 5 家庭・地域との連携

め ざ す 生 徒 像

仁智 他人のことを思いやり、
ともに高め合う生徒
創造 物事に真剣に取り組み、
必ずやり抜く生徒
自立 自分の行動に責任を持ち、
信頼される生徒

本 年 度 の 研 究 主 題

「自ら伝えて つなげる学びへ」

総 合 的 な 学 習 の ね ら い

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、探究的な学習のよさを理解するようにする。 【知識・技能】
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 【思考・判断・表現】
- (3) 主体的・協働的に課題の解決に取り組み、学習したこと伝えとともに、自己の生き方に生かし、積極的に次の課題に取り組むことができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】

本校の総合的な学習の時間の方法と内容

1. 学校生活において、自ら見出した課題について見通しを持って考え、調べ、自分の考えなどを提言する時間。
2. 「人」としてのあり方や「人」としての社会の関わり方を実際の体験活動を通して学び、自分の生き方や進路を考える時間。
3. 自分の考えを持ち、学び合いを繰り返す中で、コミュニケーション力を習得する時間。
4. 人権教育・平和学習などを通して、他者との関わりや世界について深く学び、自分の生き方と関連づけていく時間。
5. 地域社会に目を向け、将来にわたり地域社会に生きる一住民として、よりよい川北町になるために提案し、発信する時間。

1. 調査探究を中心とした学習 ※いずれの学年もクロームブックを使ってスライドを作成し、発表する。

1 年生 課題研究

- ・「よりよい川北町を目指して」をテーマに設定し、発表を行う。
- ・課題研究を進める。(文献調査、実験、創作、アンケート、見学、ゲストティーチャーによる講話など)

2 年生 課題研究

- ・「いろいろな人権について考える」をテーマに設定し、発表を行う。
- ・課題研究を進める。(文献調査、実験、創作、アンケート、見学、ゲストティーチャーによる講話など)

3 年生 課題研究

- ・1、2年で身につけた力を活用し、自ら課題解決したい事柄について研究を進め、提言も含めた発表を行う。
- ・研究を行った後「自分の生き方」という視点で振り返り、これから自分ができることを考える。

2. 実践的な体験活動を中心とした学習

1 年生

- ・校外学習
- ・職業講話／進路学習
- ・エナジードによる学習

2 年生

- ・金沢自主プラン研修
- ・職場体験学習／進路学習
- ・エナジードによる学習

3 年生

- ・川中スポーツフェスティバルの取組
- ・京都自主プラン研修
- ・進路学習